

2020年 レーザー四国選手権大会

レース公示

1 主催団体

1.1 主催 日本レーザークラス協会、愛媛県セーリング連盟

1.2 協力 レーザー松山フリート、松山セーリングクラブ

2 開催場所

松山市堀江海岸

愛媛県松山市市堀江町

3 開催期日

2020年4月11日(土)～4月12日(日)

スキッパーズミーティング

11:55 第1レース予告信号、ひき続きレースを行う
(最大3レースを予定)

17:30 レセプション:居酒屋
フリート紹介

20:00頃 終了

4月12日(日) 9:55 当日最初のレース予告信号、ひき続きレースを行う
(最大3レースを予定)

14:30以降スタートは行わない

16:00 表彰式、閉会式 (松山大学艇庫前)

9 計測

全選手は下記日程内に艇の大会計測を受けなければならない。

計測は艇置場において次の通りに行なわれる。

4月11日(土) 8:30~10:30

艇及び装備の計測はレース委員会の判断により、大会中、随時行うことがある。

10 帆走指示書

帆走指示書は、スキッパーズミーティングまでに公式掲示板に掲示される。

(事前にWEBに掲載予定)

11 レースコース

ソーセージコース

帆走コースは帆走指示書に記載

12 得点

本大会は二日間で6レースを予定し、1レースをもって成立する。

13 艇と装備

全選手は大会期間中、1つのハル、セール、マスト、ブーム、センターボードを使用しなくてはならない。艇はマスト抜け用ショックコード並びに、直径6mm以上、長さ5m以上のパウラインを搭載し、その一端はバウアイに結びつけられていなければならない。

14 安全

選手は有効な浮力を有する救命具を着用しなければならない。

ウエットスーツ、ドライスーツは適当な個人用浮力体と見なさない。

15 支援艇

サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。(必ず事前申請を必要とする)

15.1 参加申し込み時にレース委員会に使用を申請し、レース委員会の指示に従う場合にのみ許可を受けることができる。

15.2 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキュー

ボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。

この要請があった場合のみ制限範囲内への進入をみとめる。

- 15.3 サポートボートは、船検証に示されている航行可能エリアをクリアしていることと、ヨットモーターボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入済みであること。
- 15.4 運航についてレース委員会の指示に従わなければならない。
- 15.5 海上におけるレース委員会からサポートボートへの支援要請は、運営艇に「F」旗を掲揚して通告する。

16 賞

スタンダードクラス 1～3位

ラジアルクラス 1～3位

4.7クラス 1～3位 ※エントリーが5艇未満の場合は1位のみ

17 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4「レースすることの決定」参照
本大会の主催団体は、レースの前後、期間中に生じた物的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。またスタートするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

18 問い合わせ先

問い合わせ先(兼大会事務局)

〒791-8001

愛媛県松山市平田町 851-5

片岡 裕行 携帯090-1325-0365

携帯メール h.h.kataoka@softbank.ne.jp

メールアドレス h.kataoka@fujikogyo.com

その他の情報提供

A) 艇の搬入

4月11日(土) 8:30~とする。

前日の艇の持ち込みは、大会事務局へ事前に連絡のこと。

B) チャーター艇

チャーター料 ハル・スパー(マスト、ブームのみ)8,000円

艇数に限り(予定:3艇)があるため、遠方優先とし、抽選を行う場合がある。

チャーター料は当日受付にての支払いとする。

問合せ先 松井清三 TEL(FAX兼用) 089-932-5825

携帯 080-2974-6398 メールアドレス laser.matsui2074@gmail.com

C) 宿泊

宿泊は各自手配のこと。 駐車場で車中泊可。

※新型コロナウイルス感染拡大が、危惧されております。

感染拡大の観点から3/19時点で、大会役員の判断にて、大会開催の可否を決定

致します。可否につきましては、エントリーサイトにてご報告させていただきます。